



決算

- ☑ 医業収益は472億円へ増収
- ☑ 医業費用は626億円に増加
- ☑ 純損益は▲27億円の赤字

過去最高額の医業収益

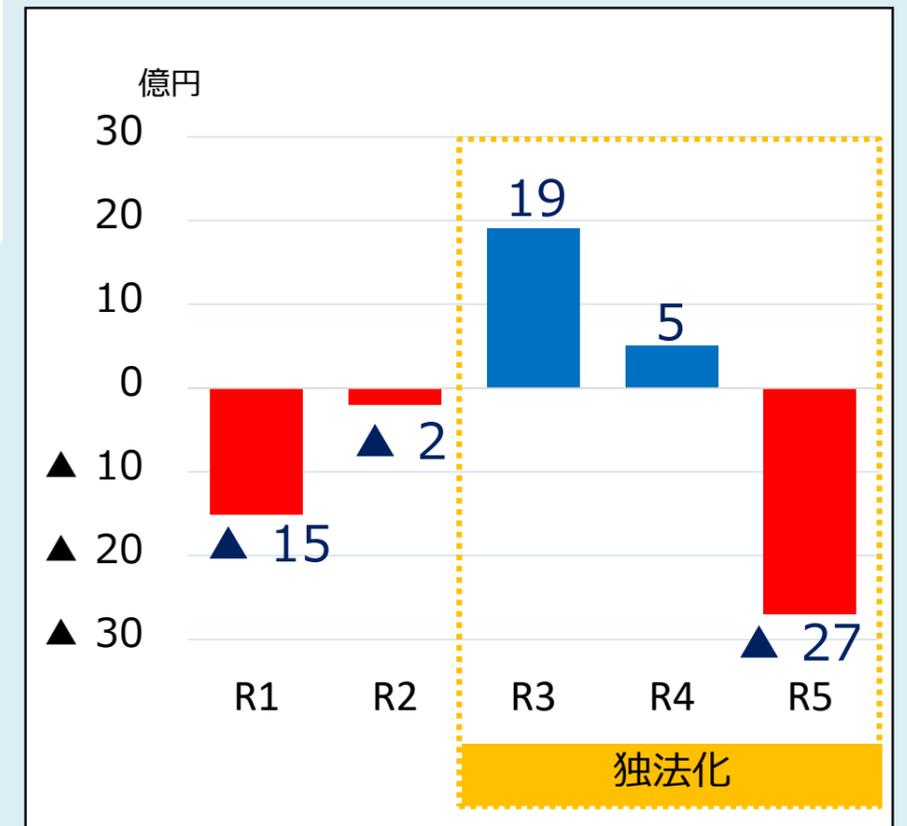
材料費や人件費の上昇

独法化後初の赤字決算

	令和5年度	前年度比	令和4年度
収益的収入	635億7,900万円	▲0.7%	640億3,600万円
うち医業収益	471億5,900万円	+7.1%	440億5,000万円
うち補助金収入	7億3,800万円	▲82.5%	42億 500万円
収益的支出	662億4,400万円	+4.2%	635億8,600万円
うち医業費用	625億9,100万円	+4.4%	599億7,000万円
純損益	▲26億6,500万円	—	4億5,000万円

※ 収益的収入には運営費負担金なども含まれる

純損益の推移

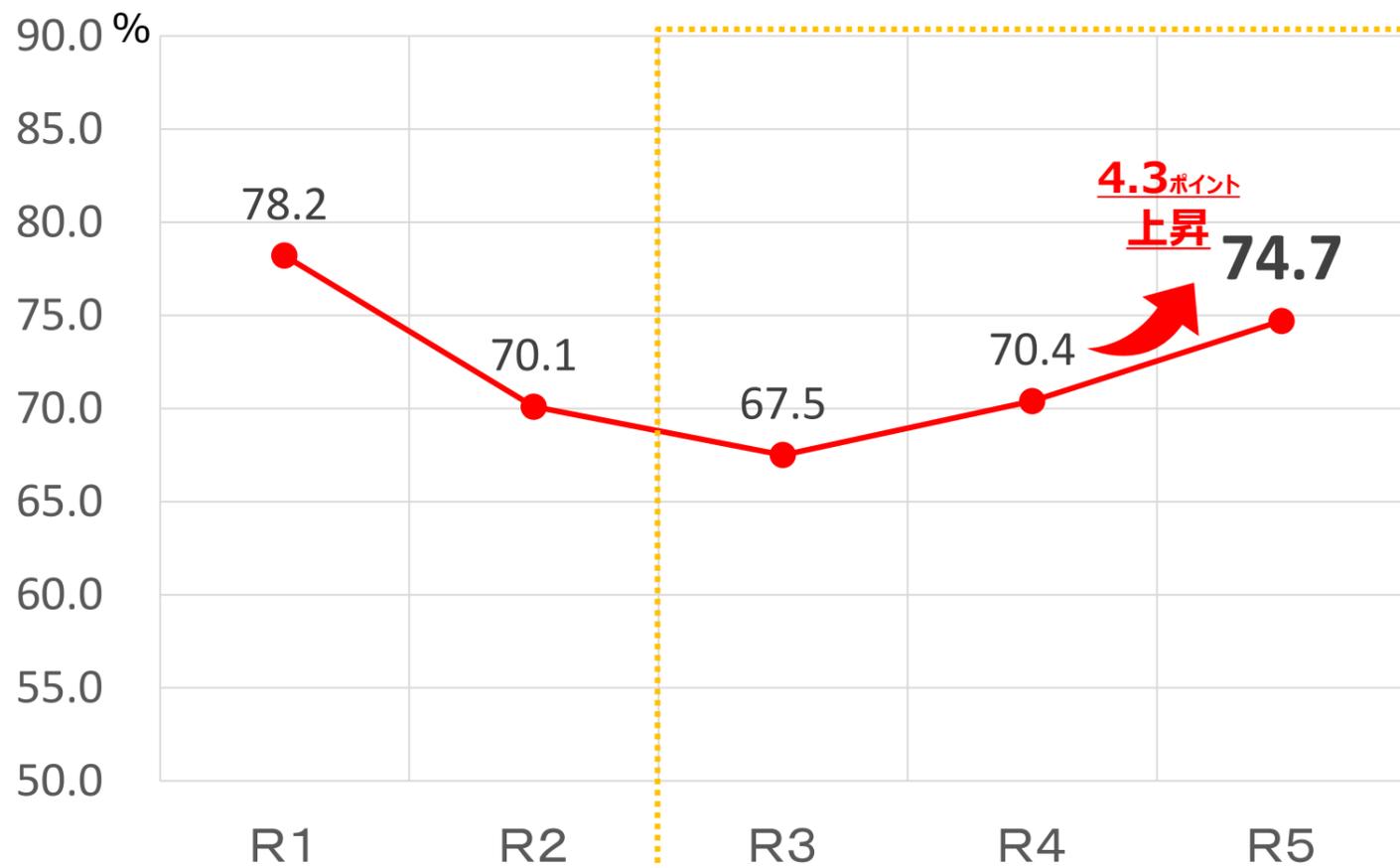




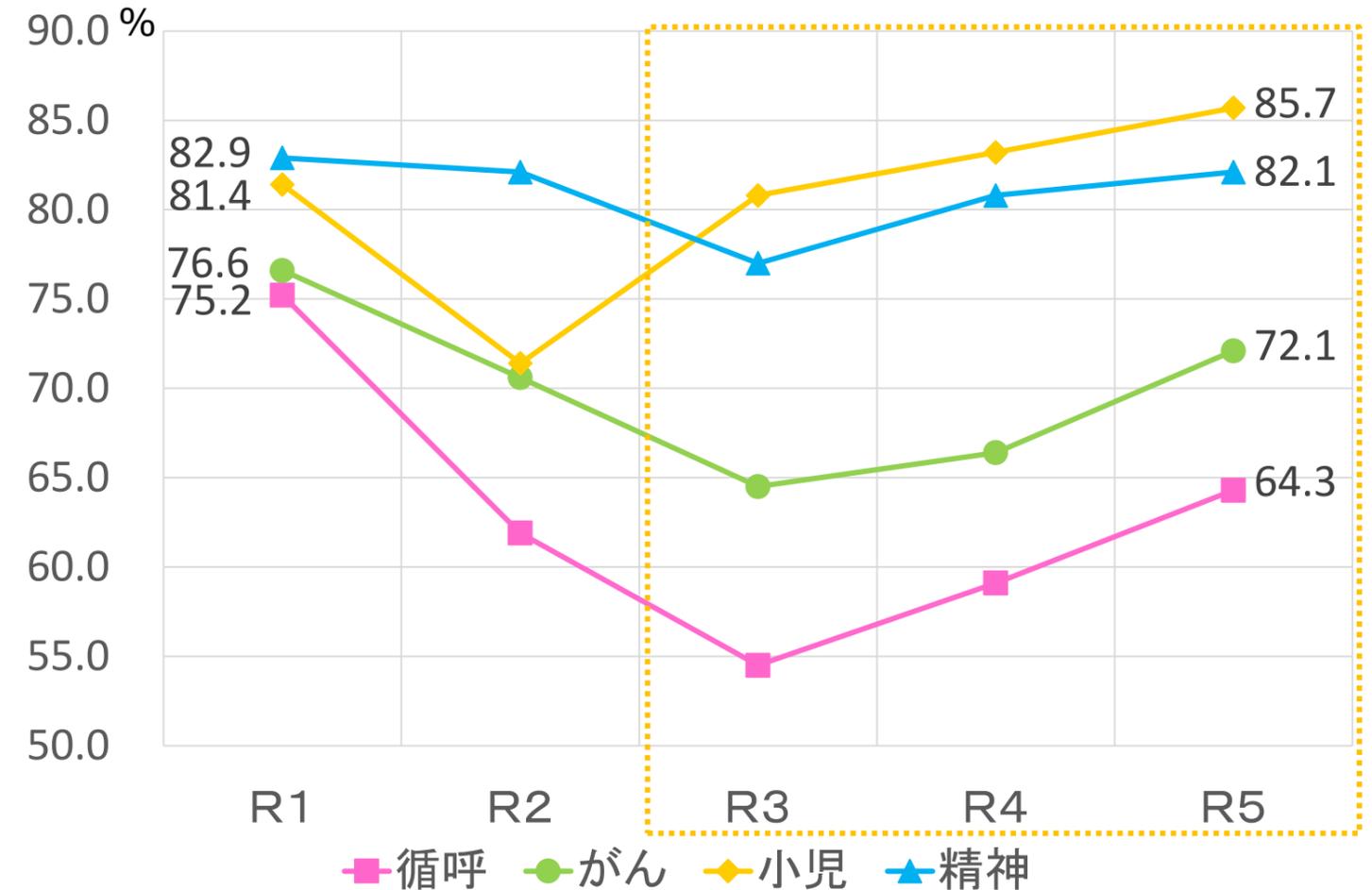
病床利用率

- ☑ 全体では74.7%まで回復、前年度比で4.3ポイント増加
 - 小児医療センターは85.7%の高稼働状態
 - 他の3病院は令和3年度を底に回復傾向

4病院全体



病院別



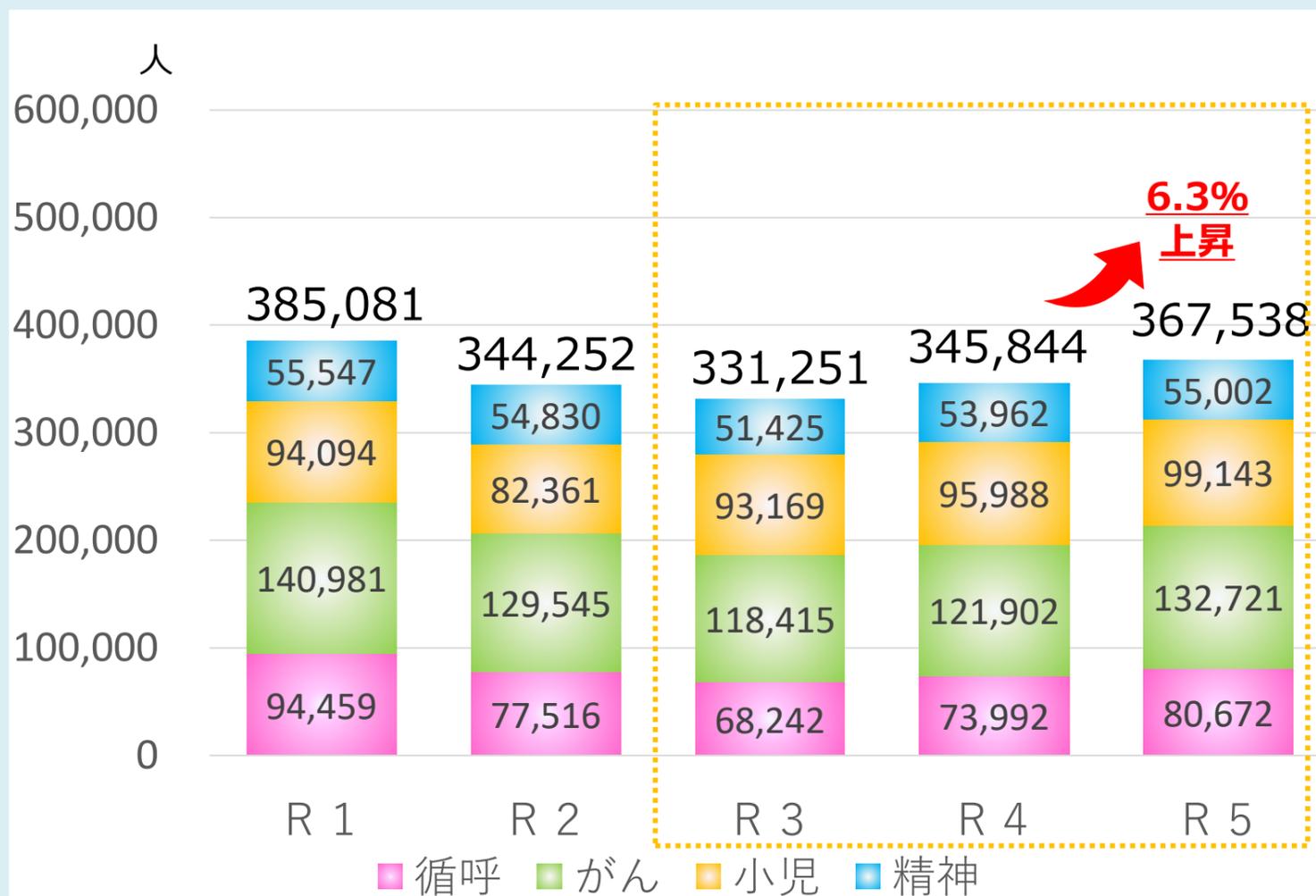


患者数

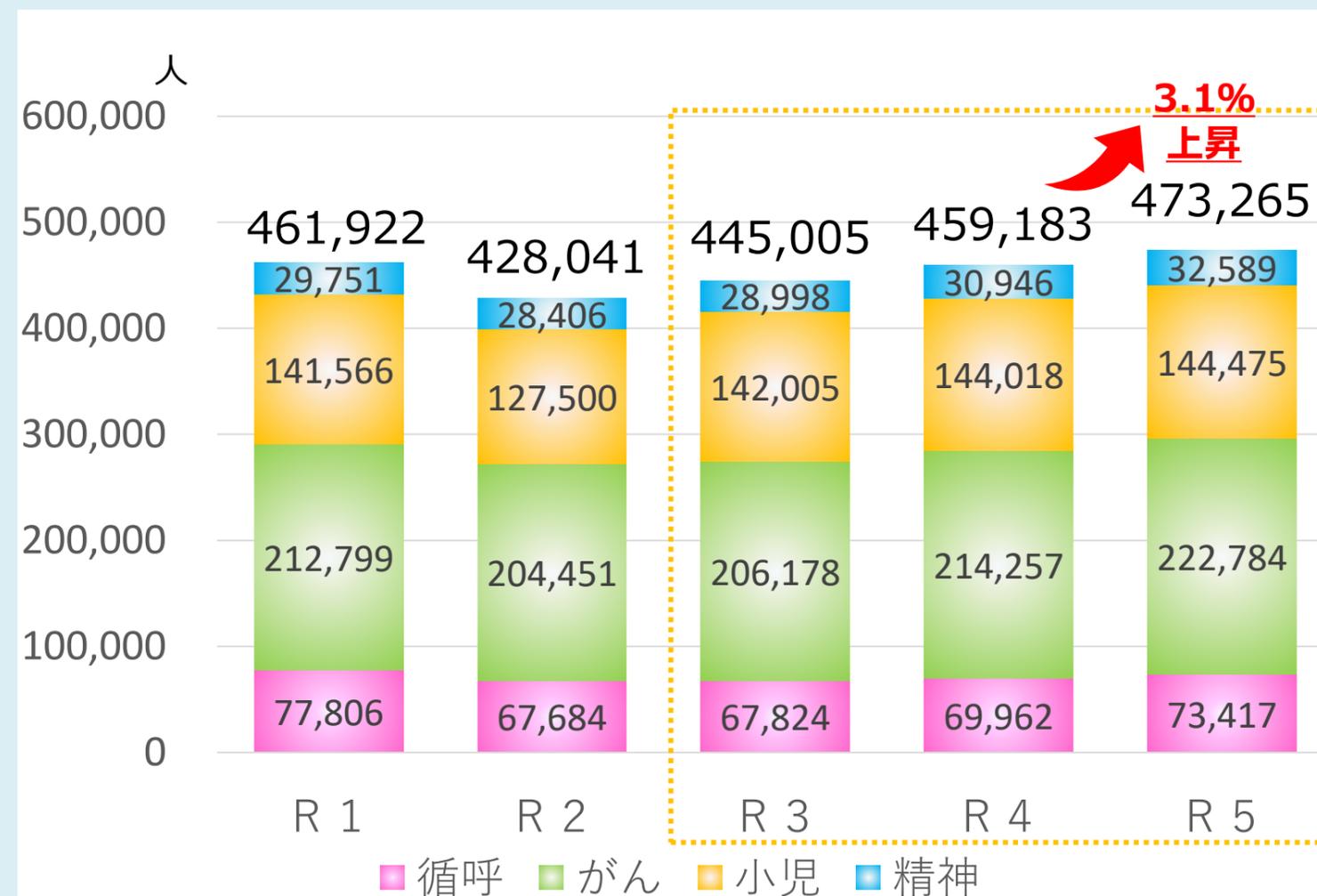
☑ 入院患者は約36.7万人（+6.3%）、外来患者は約47.3万人（+3.1%）に増加

- 入院患者数は小児センターにおいてコロナ前の水準まで回復
- 外来患者数は4病院全体でコロナ前の水準まで回復

入院患者数



外来患者数

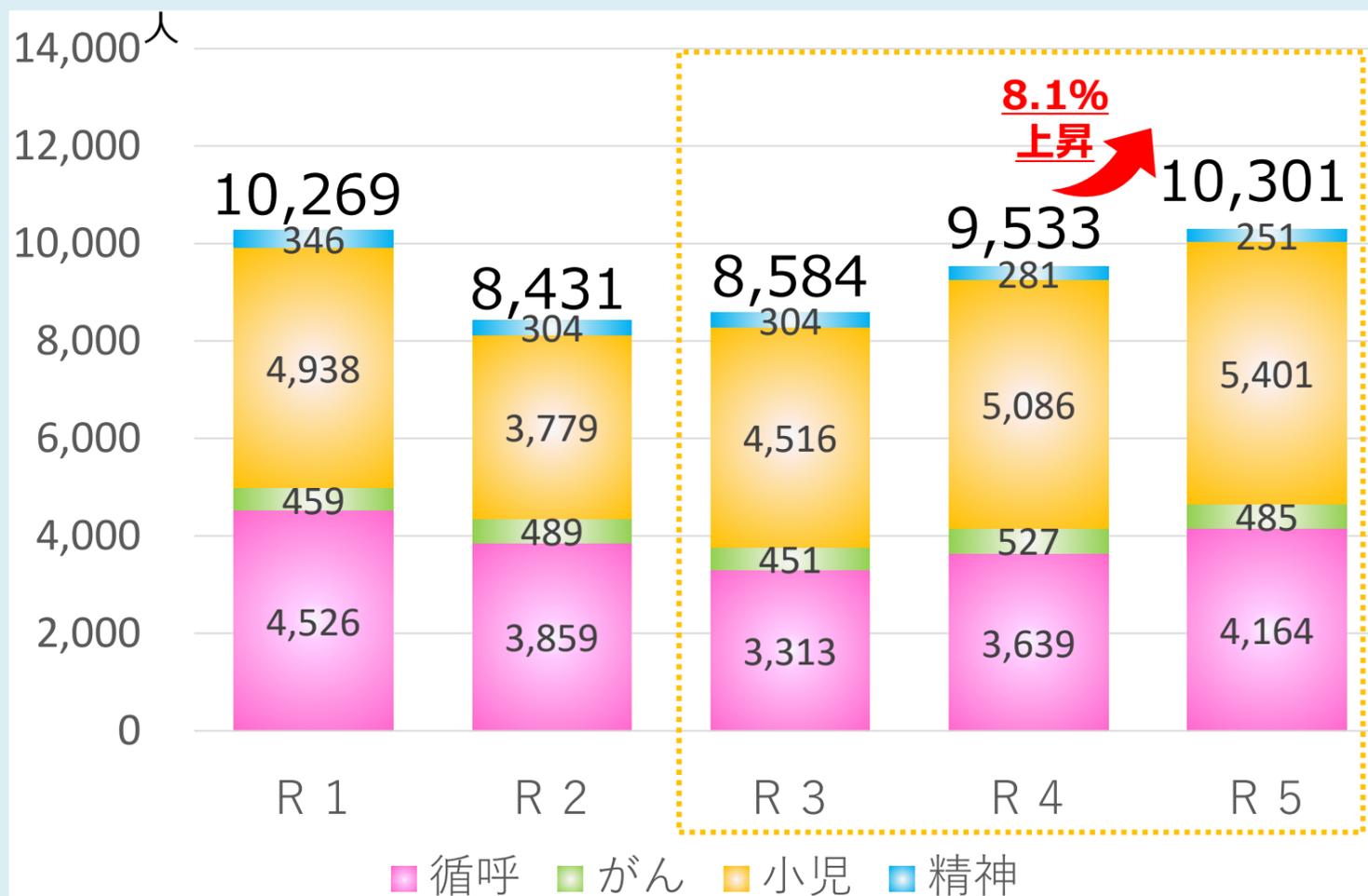




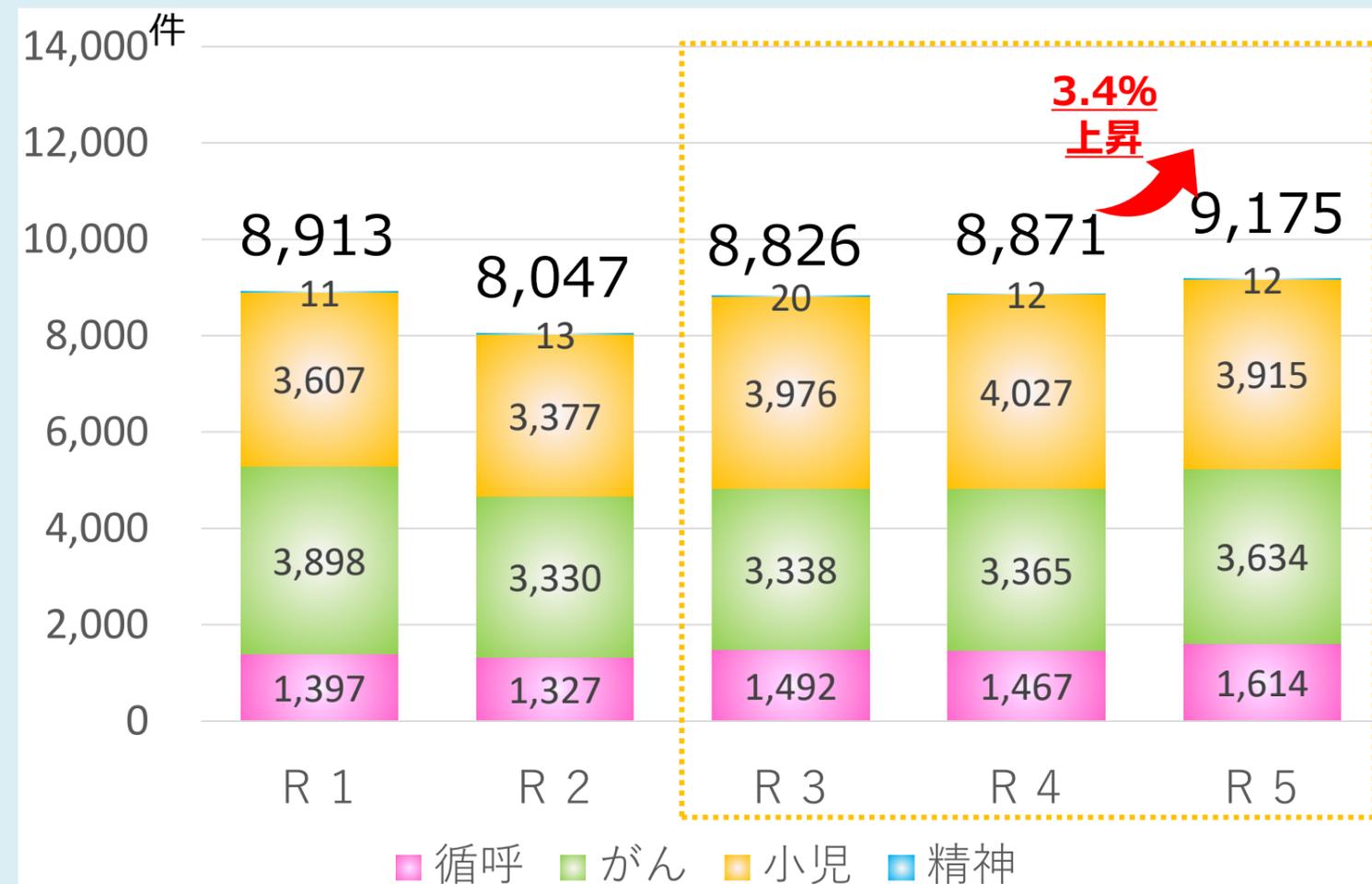
救急・手術

- ☑ 救急患者数は10,301人（+8.1%）、手術件数は9,175件（+3.4%）増加
 - 断らない救急受入れにより全体の救急患者数はコロナ前の水準まで回復
 - 効率的な手術枠の運用により全体の手術件数はコロナ前の水準まで回復

救急患者数



手術件数

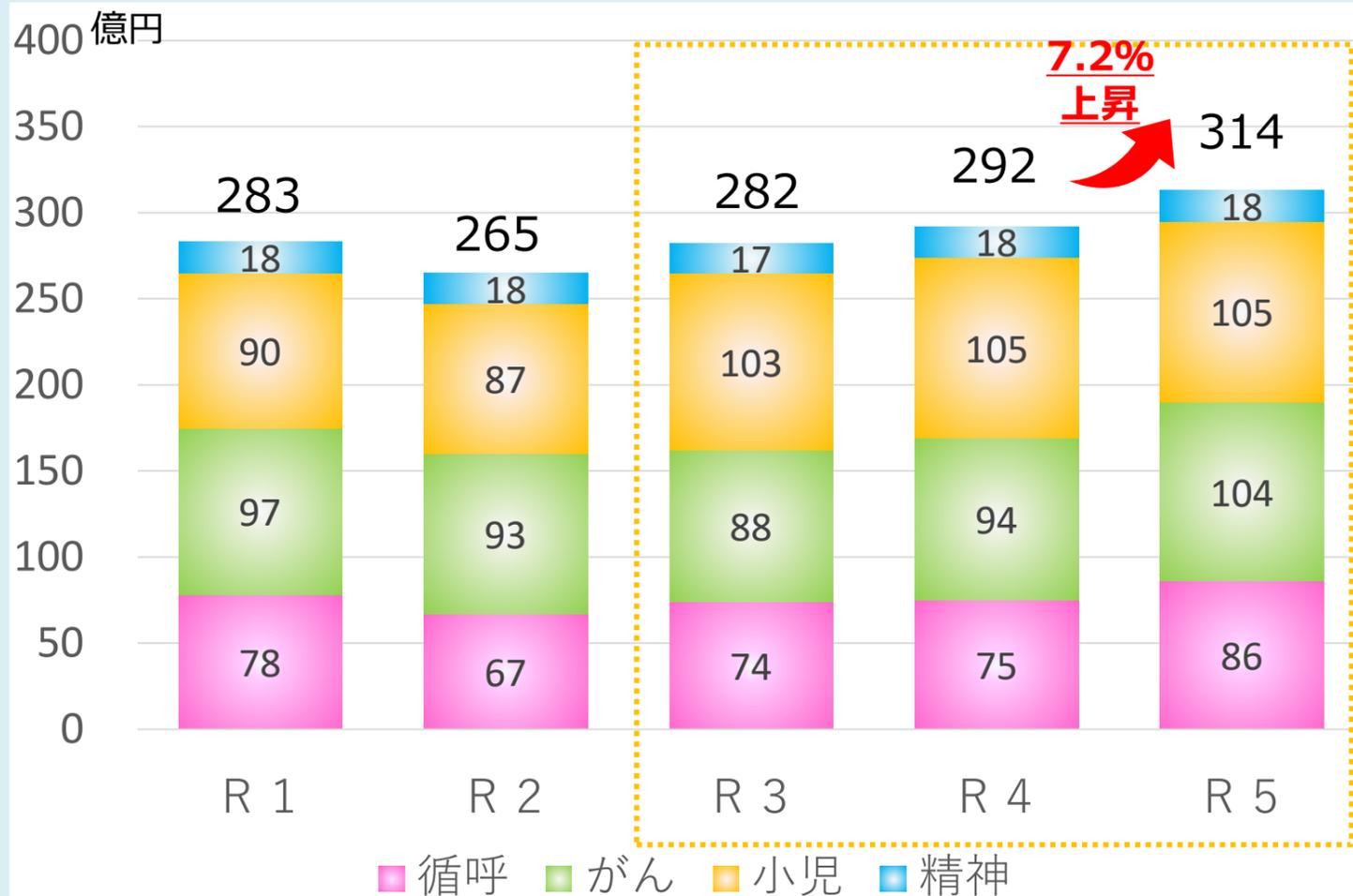




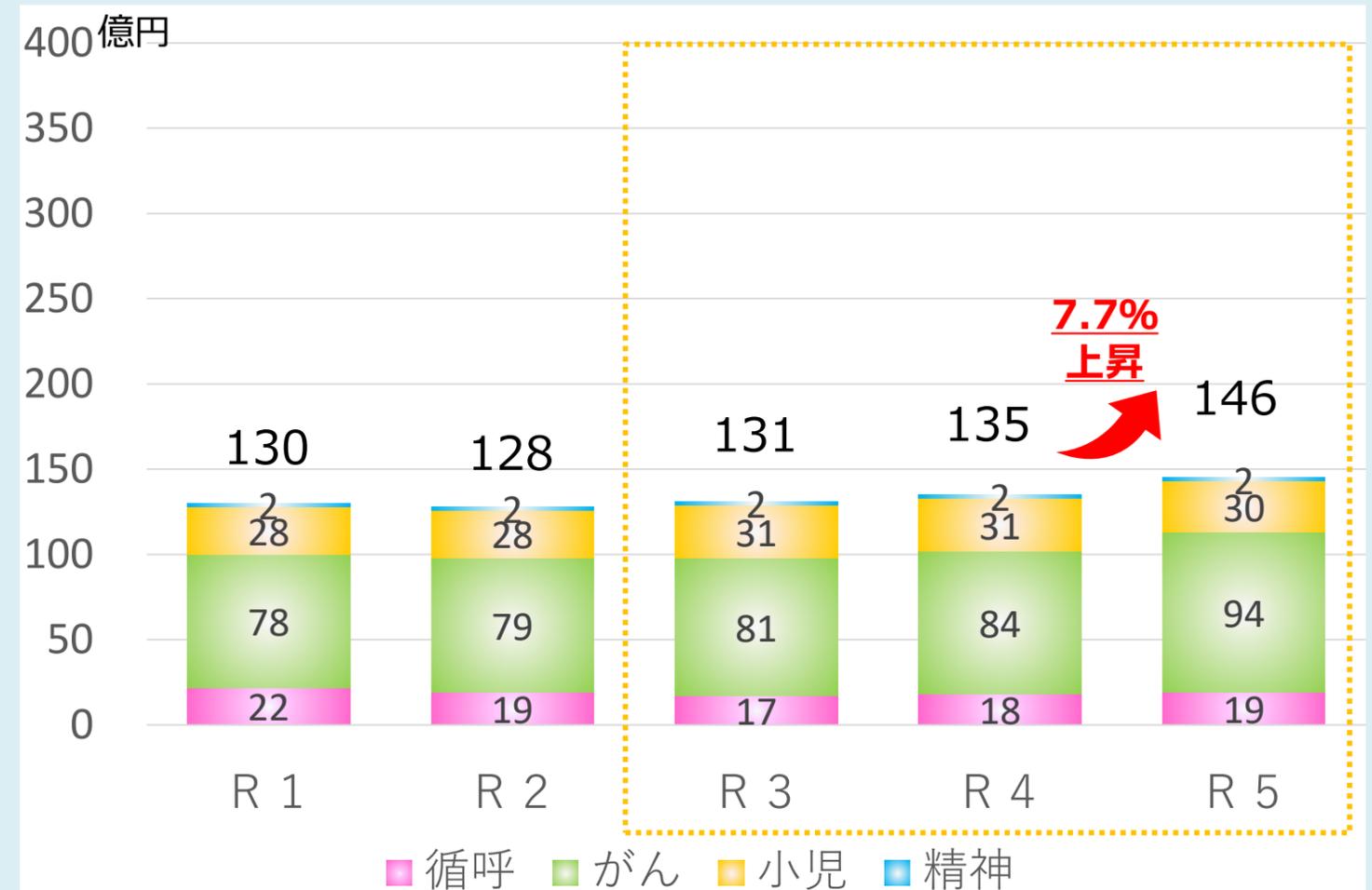
医業収益 (入院・外来)

- ☑ 入院収益は314億円 (+7.2%) に増収
- ☑ 外来収益は146億円 (+7.7%) に増収
 - コロナ前の水準に回復した令和4年度を上回る入院・外来収益を確保

入院収益



外来収益



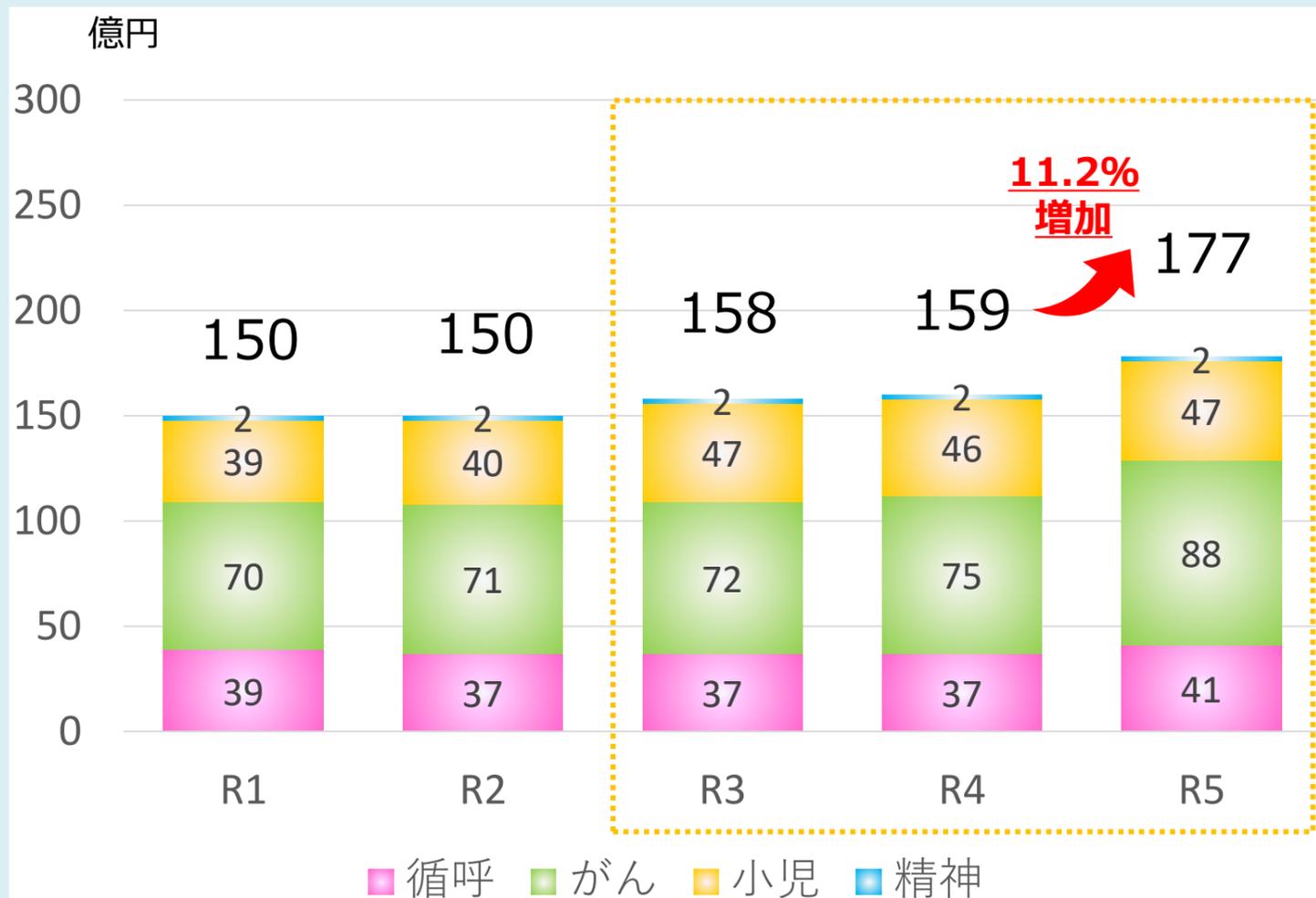
※ 四捨五入しているため内訳と合計は一致しない



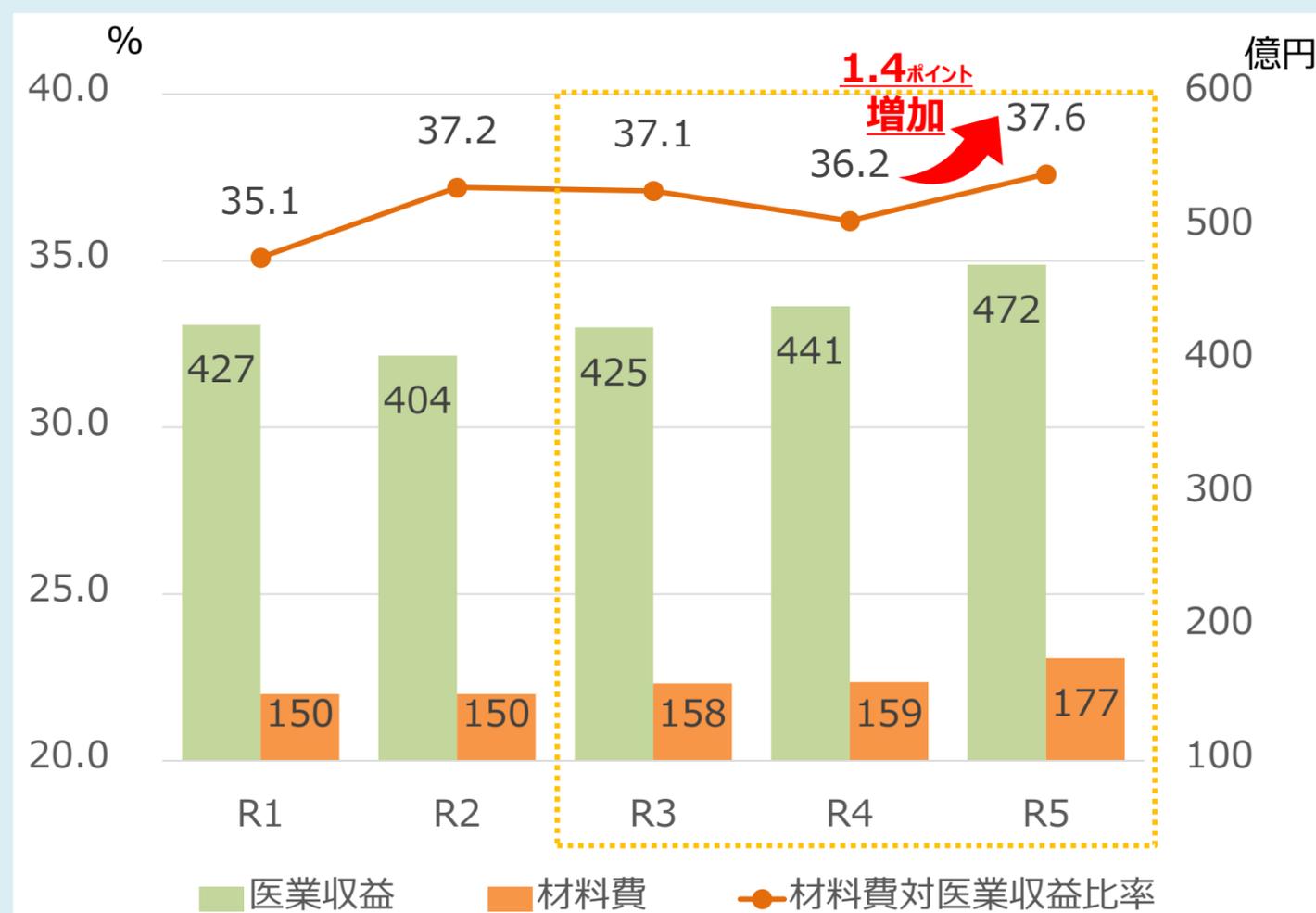
医業費用 (材料費)

- ☑ 材料費は177億円（前年度比+18億円、+11.2%）
 - 高額な抗がん剤や手術材料の使用、物価高騰などが影響
 - 医業収益に占める材料費比率は前年度比1.4ポイント増加

材料費（薬品、診療材料等）



材料費 対 医業収益比率

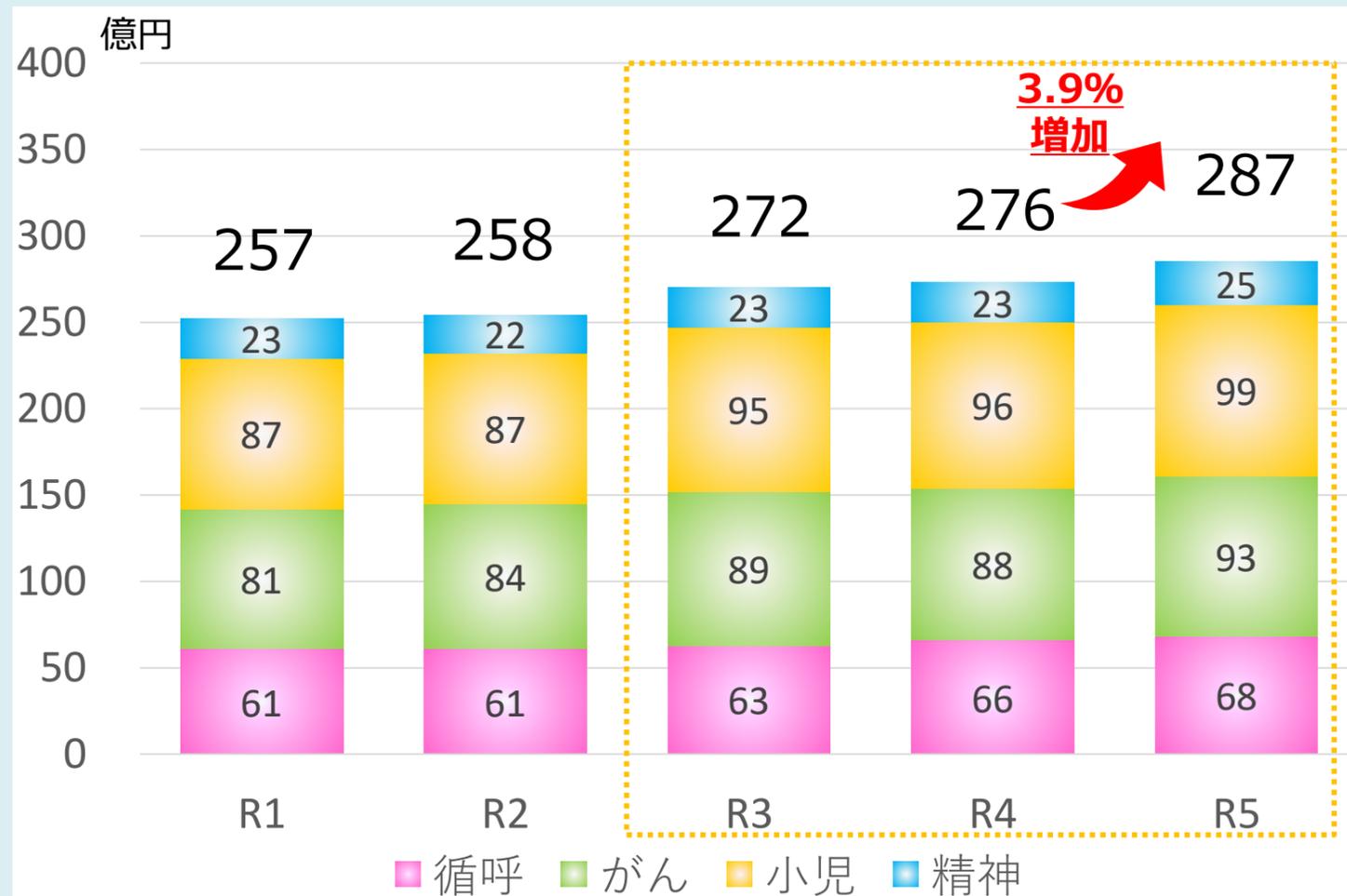




医業費用 (給与費)

- ☑ 給与費は287億円（前年度比+11億円、+3.9%）
 - 賃上げ・増員などによる給与費の上昇
 - 人的投資等の効果により医業収益は前年度比31億円（+7.1%）の増収

給与費



職員数・医業収益

